

審議会の委員を募集

1. 弘前市景観審議会

市景観条例に基づいて設置され、景観づくりに関する重要な事項について審議する機関です。

▼**応募資格** 20歳以上の市民

※市の他の附属機関の委員、市議会議員、市職員（退職者を含む）を除く。

▼**募集人数** 2人

▼**任期・会議の開催など** 任期は委嘱した日から2年間。会議は年1～2回程度、平日の日中に開催する予定。

▼**報酬など** 会議1回の出席につき、1万円および交通費相当額を支給します。

▼**応募方法** 8月2日（月）から27日（金・必着）までに、次の事項を明記した応募用紙を、郵送、持参（都市計画課）、ファクスまたはEメールのいずれかで提出してください。

～明記事項～

①住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、電話番号、職業

②応募理由（志望動機、抱負、景観まちづくりの

市民の皆さんの意見や提案を市政に反映させるため、景観づくりやごみの減量化に関する審議会の委員を募集します。



活動経験、自己PRなど）の作文（400字程度）※応募用紙の様式は自由／参考様式は都市計画課、岩木・相馬各総合支所、各出張所で用意しているほか、市ホームページからもダウンロード可／持参の場合は、平日午前8時30分～午後5時／応募用紙は返却しません。

▼**選考・発表** 応募書類を審査の上、選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。※委員に選任された人は、委員名簿に登録し、市ホームページなどで公表します。

■**問い合わせ・提出先** 都市計画課（市役所3階、〒036-8551、上白銀町1の1、☎34-3219、ファクス35-3765、Eメール toshikeikaku@city.hirosaki.lg.jp）

2. 弘前市廃棄物減量等推進審議会

ごみの減量化や資源化、ごみの適正排出について審議する機関です。

▼**応募資格** 20歳以上の市民（学生可）

※市の他の附属機関の委員、市議会議員、市職員（退職者を含む）を除く。

▼**募集人数** 4人程度

▼**任期・会議の開催など** 任期は委嘱した日から2年間。会議は年3回程度、平日の日中に開催する予定。

▼**報酬など** 会議1回の出席につき、1万円および交通費相当額を支給します。

▼**応募方法** 8月2日（月）から9月3日（金・当日消印有効）までに、次の事項を明記した応募用紙を、郵送、持参（環境課）、Eメールのいずれかで提出してください。

～明記事項～

①住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、電話番号、職業、Eメールアドレス



②志望動機

③「ごみ減量化や資源化の推進について」をテーマにした作文（800字程度）

※応募用紙の様式は自由／参考様式を市のホームページに掲載しているほか、環境課で配布しています／持参の場合は、平日午前8時30分～午後5時／応募用紙は返却しません。

▼**選考・発表** 応募書類を審査の上、選考します。結果は応募者全員に書面で通知します。※委員に選任された人は、委員名簿に登録し、市ホームページなどで公表します。

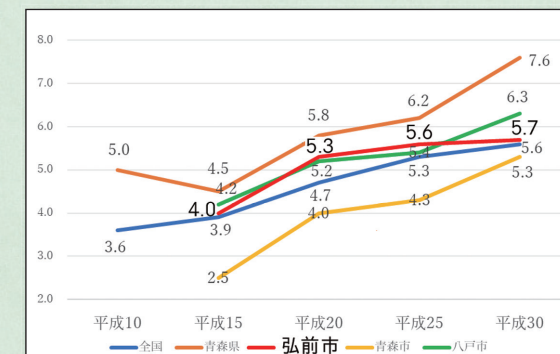
■**問い合わせ・提出先** 環境課廃棄物政策係（市役所2階、〒036-8551、上白銀町1の1、☎32-1969、Eメール kankyoku@city.hirosaki.lg.jp）



空き家に関する役立つ情報をお知らせします

【空き家の総合相談窓口】 建築指導課空き家対策係（☎40-0522）

弘前市における空き家率の推移



総務省で5年ごとに実施している「住宅・土地統計調査」の結果を見ると、当市の空き家率の増加が年々抑えられ、平成30年度は前回調査から0.1%の微増にとどまり、総合的な空き家対策に積極的に取り組んできた成果が表れています。

平成25年度 5.6% → 平成30年度 5.7%

◀出典：住宅・土地統計調査（総務省統計局）
※別荘、賃貸、売却住宅を除く。

低未利用土地等の譲渡に係る所得税および個人住民税の特例措置があります

低未利用土地等（空き地、空き家、空き店舗等）を譲渡し、一定の要件を満たす場合、売主の長期譲渡所得から100万円を控除する制度があります。対象となる低未利用土地等を売却した場合には、確定申告に必要な「低未利用土地等確認書」を交付しますので、要件など詳しくはお問い合わせください。

Check!!

【主な要件】

- ①物件が都市計画区域内にあること
- ②譲渡額の合計が500万円以下であること
- ③5年以上所有した物件であること

弘前圏域空き家・空き地バンク登録物件募集中

■**問い合わせ先** 弘前圏域空き家・空き地バンク協議会事務局（建築指導課内、☎40-0522）

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #5

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。

■**問い合わせ先** 弘前れんが倉庫美術館（吉野町、☎32-8950、<https://www.hirosaki-moca.jp/>）

りんご娘の作品展示「RINGO MUSEUM」

弘前市を拠点に活躍するダンス＆ボーカルユニット、RINGOMUSUME（りんご娘）。展覧会「りんご宇宙」のオフィシャルサポーターを務める彼女たちが、さまざまなアート作品やその考え方にふれ、作品制作に取り組みました。メンバー4人の個性豊かな表現をご覧ください。



▲RINGOMUSUMEの皆さん（タカノ綾の作品の前で）

▼**とき** 8月4日（水）～29日（日）

午前9時～午後5時

※金・土曜日のみ午後9時まで。

▼**ところ** 弘前れんが倉庫美術館市民ギャラリー

▼**休館日** 火曜日（8月10日・17日・24日）
【同時開催】

展覧会「りんご宇宙—Apple Cycle / Cosmic Seed」は、8月29日（日）まで。お見逃しなく！

【弘前れんが倉庫美術館×弘南鉄道オリジナルグッズをプレゼント！】

弘前れんが倉庫美術館と弘南鉄道大鰐線の両方を当日利用する人に、美術館と弘南鉄道がコラボしたオリジナルグッズをプレゼントします。弘前れんが倉庫美術館へは、大鰐線中央弘前駅より徒歩約3分。この機会に、ローカル鉄道の乗車と美術館鑑賞をお楽しみください。詳しくは市ホームページ（右のQRコード）を確認を。

※グッズが無くなり次第終了。

■**問い合わせ先** 地域交通課（☎35-1124）

